

2011年度統計関連学会連合大会について（第二報）

連合大会

運営委員会委員長	中村 永友（札幌学院大学）
実行委員会委員長	前園 宜彦（九州大学）
プログラム委員会委員長	西井 龍映（九州大学）

このたびの震災で被害に遭われたすべての方々に、心からお見舞い申し上げます。震災に対して我々ができる貢献を考えるため、特別セッション（地震、リスク予測、放射線影響評価等）の開催を予定しています。

さて2011年度統計関連学会連合大会について進捗状況をご報告いたします。今大会も統計関連学会連合に所属する全ての学会の共催により開催する運びとなりました。本大会の第1日目（9月4日）はチュートリアルセッションと市民講演会を、今年100周年を迎えた九州大学のご後援をいただき、福岡市の繁華街・天神に位置するアクロス福岡で開催いたします。一般講演などは2日目以降（9月5～7日）、九州大学の新しいキャンパスである伊都キャンパスで開催します。

この第二報では、チュートリアルセッション、市民講演会、企画セッション、コンペセッションなどの概要などを項目ごとにご紹介いたします。今後、連合大会のウェブページ

<http://www.jfssa.jp/taikai/>

に関連情報や詳細情報を随時掲載していきますので、ご覧ください。

1. 大会日程、開催場所、各種受付期間

本大会に関する日程などは次の通りです。

開催日程： 2011年9月4日（日）から7日（水）までの4日間

9月4日：チュートリアルセッションと市民講演会（アクロス福岡、福岡市中央区）

9月5～7日：本大会（九州大学 伊都新キャンパス1号館、福岡市西区）

共催： 応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、
日本統計学会、日本分類学会

懇親会： 9月 6日（火）18:00～（予定）、九州大学生協（伊都新キャンパス）

講演申込： 5月 9日（月）9:00～6月 3日（金）17:00

原稿提出： 6月13日（月）9:00～7月 8日（金）17:00

事前参加申込： 7月19日（火）9:00～8月19日（金）17:00

2. 講演の申込

講演には次の種類があります。

- ・一般講演
- ・企画セッション講演
- ・コンペティション講演

申込み方法は、すべての講演に共通の事項と種類ごとに異なる事項がありますので、ご注意ください。

(1) すべての講演に共通な事項

講演をご希望の方は、上記ウェブページからお申込み下さい。これ以外の申込み方法はありません。ウェブページ上で、「一般講演」、「企画セッション講演」、「コンペティション講演」のいずれかを選択して下さい。「企画セッション講演」はオーガナイザーが一括して、それ以外は講演者が申込んでください。

(2) 「一般講演」に関わる事項

通常の講演は「一般講演」として講演者がお申込み下さい。ウェブページ上の講演申込み手順にしたがって手続きをして下さい。プログラム編成の際の参考にしますので、最大3個までのキーワードを、重視する順に選択して下さい。また、講演者（連名講演者を含む）のうち、少なくとも1名は共催6学会のいずれかの会員であることが要件です。

(3) 「企画セッション講演」に関わる事項

オーガナイザーによる一括申込みとします。

(4) 「コンペティション講演」に関わる事項

コンペティション講演は、研究内容とプレゼンテーションの能力を競う企画で、今回で9回目を迎えます。参加有資格者は

- (a) 講演時に学部学生や修士学生である方（社会人学生を含む。年齢は問わず）、あるいは
- (b) 2011年4月1日時点で満30歳未満の若手研究者

です。連名講演の場合、コンペティション対象者は実際に口頭発表する方で、講演の申し込み時点で共催6学会のいずれかの会員である必要があります。ただし、申し込みと同時に入会手続きをされてもかまいません。事前審査は行いません。審査は、当日の口頭発表に対しての数名の審査員と参加者の一般審査との総合評価で行います。なお、コンペセッションは9月5日と6日に実施し、表彰式を9月6日の懇親会の中で行います。懇親会参加費は連合大会事務局で負担しますので、コンペティション対象者は必ず懇親会に出席してください。詳細は連合大会のウェブページに掲載される「コンペティション講演のご案内」をご覧ください。

3. 講演報告集用原稿の提出

報告集用の原稿はA4サイズで1ページです。インターネット経由で電子ファイル（PDF形式）を提出していただきます。原稿提出期間は「1. 大会日程、開催場所、各種受付期間」を参照していただき、

厳守してください。ご希望の方は、報告集用原稿とは別にウェブページに掲載する詳細論文を受け付けます。原稿作成の条件は、A4サイズ、10ページ以下、PDF形式、ファイルサイズ1MB以内、フォント埋め込み、といたします。ファイルをメールによりプログラム委員会宛

submission2011@jfssa.jp

にお送り下さい。報告集用原稿および詳細論文の執筆要領につきましては、連合大会ウェブページをご覧ください。

「企画セッション講演」の報告集用原稿はオーガナイザーが集約してご提出下さい。従いまして、企画セッション講演者は、最終的な原稿提出が締切りに間に合いますようにオーガナイザーに原稿をお送り下さい。

講演報告集は大会当日に参加登録と共にお渡しします。

【注意】報告集は、本大会ウェブページにて期間限定で公開予定です。公開を希望しない場合には、報告集用原稿の提出時に、その旨をご指示ください。

4. 企画セッションのご案内

学会や個人から申請のあった14件の企画セッションが予定されております。テーマ(仮題)とオーガナイザーの氏名、所属は以下の通りです。テーマのねらいや講演者・講演タイトル等につきましては連合大会のウェブページをご覧ください。また新しい試みである「(14)統計学初級中級講座」のセッションが開かれます。

なお、企画セッションの運営はオーガナイザーに一任しておりますので、企画セッションについてのご質問がございましたら、直接オーガナイザーにお問い合わせ下さい。企画セッションの日程はプログラム作成時に決定いたします。

企画セッション名とオーガナイザー（敬称略）

- (1) 日本統計学会会長講演：岩崎 学（成蹊大）
- (2) 日本統計学会各賞受賞者講演：岩崎 学（成蹊大）
- (3) 日本計量生物学会シンポジウム「非劣性試験における統計学的課題」：
高橋 邦彦（国立保健医療科学院），服部 聡（久留米大）
- (4) 日本計量生物学会奨励賞受賞者講演：手良向 聡（京都大）
- (5) 日本分類学会 医学データの分類と判別：栗原 考次（岡山大）
- (6) 応用統計学会 学会賞受賞者講演：黒木 学（大阪大），永田 靖（早稲田大）
- (7) 応用統計学会 環境・生態データのモデル化と解析：清水 邦夫（慶應義塾大）
- (8) 応用統計学会・日本リモートセンシング学会共同企画セッション（タイトルTBA）：
清水 邦夫（慶應義塾大），福田 徹（宇宙航空研究開発機構）
- (9) Model Selection and Model Averaging～最近の展開：西山 慶彦（京都大）
- (10) 統計教育の充実とその評価に対する取り組み：藤井 良宜（宮崎大）

- (11) 欠測データ解析とその周辺：狩野 裕（大阪大）
- (12) マルチオミックスデータ解析によるトランスレーショナルメディシンの統計的諸問題：
井元 清哉（東京大），山口 類（東京大），樋口 知之（統数研）
- (13) 計算代数統計学の展開：原 尚幸（新潟大），竹村 彰通（東京大）
- (14) 統計学初級中級講座「統計的因果推論入門」：岩崎 学（成蹊大）

5. チュートリアルセッションのご案内

下記の2つのテーマでチュートリアルセッションを開催いたします。2つの会場で並行して開催しますので、どちらかをお選びください。参加費については「7. 参加申込と大会参加費」をご覧ください。

日時：2011年9月4日(日)13:00～16:00（12:30より受付開始予定）

場所：アクロス福岡（福岡市 天神）

テーマA：「ゲノム情報に基づく個別化医療へ：マルチオミックスデータと統計解析」

講演者：井元 清哉 先生（東京大）

開催趣旨：近年の生命科学におけるデータ計測技術の進歩はめざましいものがあります。この膨大な細胞内の生体内分子を計測したマルチオミックスデータをゲノム情報に基づく個別化医療へと繋げるための統計科学的データ解析法について解説をお願いしました。

テーマB：「時空間統計学の理論と経済・脳信号データ分析への応用」

講演者：松田 安昌 先生（東北大），吉田 あつし 先生（筑波大），三分一 史和 先生（統数研）

開催趣旨：社会・自然科学の様々な分野において時空間データを分析する方法の開発が強く望まれています。ここでは時空間データ分析の基本的な考え方を紹介し、空間計量経済・脳信号データ分析の実際をとりあげていただきます。

6. 市民講演会のご案内

下記の2つのテーマで市民講演会を開催いたします。参加費は無料です。

テーマ1：「若紫やさぶらうーいま『源氏物語』をコンピュータで読む」

講演者：村上 征勝 先生（同志社大）

時間：16:30～17:15

概要：「若紫さんは控えておられますか」、『紫式部日記』の寛弘5（1008）年11月1日の記述には、紫式部が『源氏物語』の登場人物の若紫（のちの紫の上）に見立てられ、藤原公任からこのように話しかけられたとある。紫式部によって『源氏物語』が書かれてから1000年を経た今日においても、『源氏物語』54巻がどのような順番で書かれたのか、54巻の中には紫式部以外の人によって書かれた巻があるのではないかなど、日本古典文学の最高峰とされる物語にもいまだ不透明な部分が多い。

このような問題に対し、コンピュータを用い文章を数量的に分析することで解明しようとする研究が試みられている。講演では、これまでの国文学の分野における研究とはまったく異なる。数量的観点から『源氏物語』を読む研究を紹介する。

テーマ2：「新学習指導要領で目指すもの—統計の内容を中心に—」

講演者：長尾 篤志 先生（国立教育政策研）

時間：17:15～18:00

概要：平成21年3月に告示された高等学校学習指導要領数学科では、数学的活動が一層重視され、数学Iと数学Aに課題学習が設けられるとともに、数学Iに統計の内容「データの分析」が導入されました。今回、このような教育課程の改善を通して何を指そうとしているのか、「データの分析」ではどのような指導を行いどのような能力を生徒に育てるべきなのかなどについて、お話しいたします。

7. 参加申込と大会参加費

当日受付の混雑を緩和するため、ウェブページから事前申込みを行います。受付期間については「1. 大会日程、開催場所、各種受付期間」を参照してください。事前申し込みの場合、参加費が大幅に割引になりますのでぜひご利用ください。

大会参加費（報告集代を含む）

	事前申し込み	当日受付
会員（共催6学会の会員）	6,000円	8,000円
学生（会員・非会員を問わず）	2,000円	6,000円
学生以外の非会員	12,000円	15,000円

チュートリアルセッション参加費・資料代

	事前申し込み	当日受付
会員（共催6学会の会員，資料代含む）	2,000円	3,000円
学生（会員・非会員を問わず：資料代含む）	1,000円	3,000円
学生以外の非会員：参加費	2,000円	3,000円
〃：資料代	2,500円	3,000円

懇親会参加費

	事前申し込み	当日受付
一般（会員・非会員を問わず）	4,500円	5,000円
学生（会員・非会員を問わず）	2,000円	3,000円

【注意】

1. これまでの大会と同様に、事前申し込みのキャンセルと変更は認めません。大会に参加されなかった場合、報告集などの資料を後日送付いたします。
2. 市民講演会は無料です。
3. 共催6学会の会員以外の方が、企画セッションや特別セッションでオーガナイザーから依頼されて講演される場合は、大会参加費が無料です。

8. 宿泊・アクセス案内等

今大会では宿泊の斡旋はいたしません。なお、九州大学伊都新キャンパスの周辺には宿泊施設はございません。また大学への接続駅であるJR筑肥線・九大学研都市駅の周辺にも大きなホテルはございません。福岡市中心部の天神や博多駅周辺のホテルを利用されることをお勧めいたします。天神と学研都市駅の間にある百道の周辺にはリゾートホテルがございます。いずれにしても地下鉄の駅に近いホテルをご利用いただくと、利便性がよろしいと思います。

チュートリアルセッションと市民講演会が開催されるアクロス福岡は天神にあり、JR博多駅や福岡空港からのアクセスは非常に便利です。しかし、本大会の開催される伊都新キャンパスまでは、地下鉄からJRを乗り継いで、JR博多駅から約50分、福岡空港から約60分かかります。なお地下鉄はJR線と相互乗り入れをしていますので、電車の行き先は西唐津、筑前前原、および筑前深江をご利用ください。姪浜駅行きの地下鉄に乗りますと、姪浜駅でホームを移動しなければなりません。また姪浜駅を始発とするJR電車はございません。

JR九大学研都市駅から会場のある九大工学部行きバスへの接続はスムーズ（昭和バス、乗車時間約15分）ですが、時間に余裕を持ってお越してください。なお、JR九大学研都市駅から会場までのシャトルバスを検討しております。

なお、天神や博多駅からは伊都新キャンパスへの直行バス（西鉄バス）が運行されていて、乗り場等の詳しい情報も下記の新伊都キャンパスへのアクセス情報からご覧いただけます。

<http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/info/>

福岡市、および近郊の情報は下記のホームページをご参照ください。

福岡観光コンベンションビューロー	http://www.welcome-fukuoka.or.jp/
福岡・博多の観光案内サイトよかなび	http://www.yokanavi.com/
九州国立博物館（太宰府市）	http://www.kyuhaku.jp/

以上